

# 私のコンパス

自分にできることって何だろう？ 自分の役割ってあるのかな？  
 社会で活躍しているフロンランナーたちも、同じ疑問から始まりました。  
 彼らのライフストーリーから、あなたの中の「コンパス」が指す「未来」を探しませんか？

## テーマ◎共に生きること

北海道では、北海道の自然を象徴するエゾシカやヒグマなど身近な野生動物と、私たち人間との関係が悪い方向に進んでいます。私たちの暮らしを支える農作物の被害や安全な暮らしが脅かされ、駆除せざるを得ないほど個体数が増えています。皆さんの地域ではどうでしょうか？ ニホンザルやイノシシ、ツキノワグマ…。

一方で大量の食料品を輸入に頼っている私たちの暮らしは、海外の多くの生き物たちの将来にも大きな影響を与えています。

旭山動物園が行っている、動物の本来の姿を伝える行動展示などの取り組みを通して、まずは「知ること」をテーマにお話をしたいと思います。

スピーカー◎ **坂東元** 旭山動物園園長 / 認定NPO法人ボルネオ保全トラスト・ジャパン理事

北海道旭川市生まれ。1986年酪農学園大学酪農学部獣医学修士課程卒業。同年5月より獣医として旭川市旭山動物園勤務。飼育展示係長、副園長を経て2009年より現職。97年の「こども牧場」から「べんぎん館」「あざらし館」「ちんぼんじー館」「レッサーパンダ舎」「エゾシカの森」「きりん舎」「かば館」など全ての施設のデザインを担当、数々のアイデアを出し具体化してきた。また手書きの情報発信やもぐもぐタイムなどのソフト面でも係の中心となり、具体化、システム化を図ってきた。現在は「えぞひぐま館」の建設を終え、環境保全活動の充実を目指している。ボルネオ島での活動も本格化しており、マレーシア国サバ州での野生生物レスキューセンターの建設に着手し、第一期工事を終え、二期工事の準備中。著書『動物と向きあって生きる』『夢の動物園』（共に角川学芸出版）、『旭山動物園へようこそ!』（二見書房）、『ヒトと生き物 ひとつながりのいのち』（道友社）など。



◎日 時 **2023年8月9日(水) 14:30~16:00**

◎場 所 オンライン (Zoom)

◎対 象 中学生・高校生およびその年齢に該当する方

※学校関係者でオブザーブ参加をご希望の方は、下記ウェブサイトのフォームにてお申込み下さい。

◎参加費 無料

◎申 込 下記ウェブサイトまたはQRコードから必要事項をご記入の上、お申込みください。  
[www.goipeace.or.jp/myc5](http://www.goipeace.or.jp/myc5)

◎締 切 8月6日(日) 定員100名(先着順)

※締切日以降の空き状況は、メールまたは電話でお問合せください。

◎主 催 公益財団法人 五井平和財団

※お申込みの際にお預かりした個人情報は厳重に管理し、当法人の教育事業の目的以外には利用いたしません。

中高生  
対象  
定員100名

- イントロダクション
- 坂東元さんのコンパストーク
- 質問タイム



お申込みはこちらから

